

令和4年9月8日



水素社会の実現に向けた イワタニの取り組み

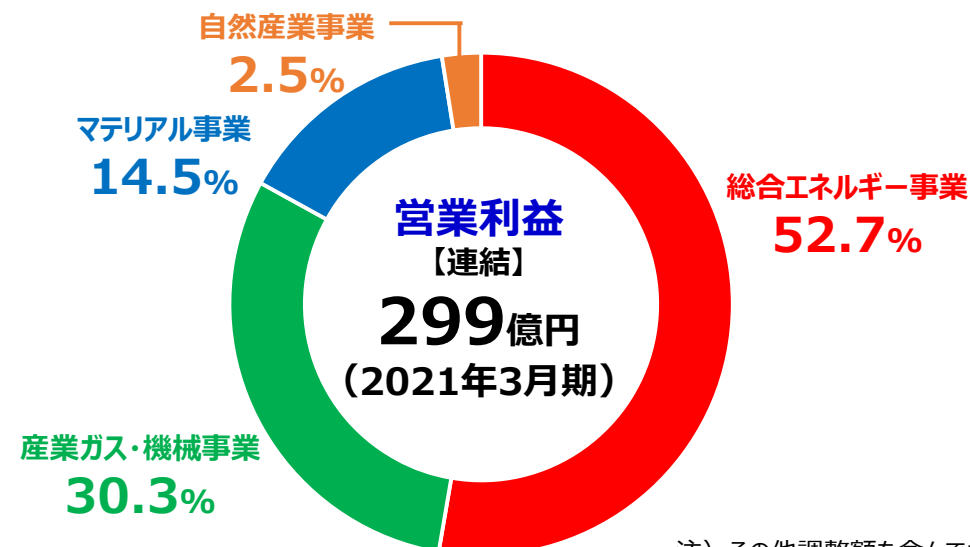
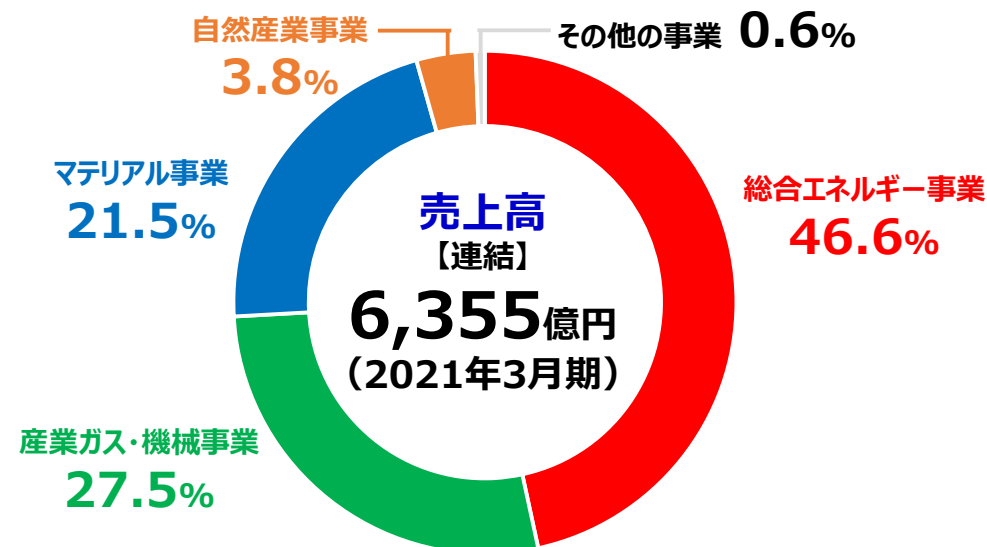
岩谷産業株式会社



当社の事業概況



ガス＆エネルギーがコア事業



注) その他調整額を含んでおりません

■ 国内水素市場の現状（水素の用途）



■ 国内水素製造拠点



株式会社ハイドロエッジ

稼働開始: 2006年～

所在地: 大阪府堺市

生産能力: [液化水素] 3,000L/H×3系列

[圧縮水素] 600Nm³/H×2基

山口リキッドハイドロジェン株式会社

稼働開始: 2013年～

所在地: 山口県周南市

生産能力: [液化水素] 3,000L/H×2系列



● 液化水素工場: 3カ所

● 圧縮水素工場: 10カ所

岩谷瓦斯株式会社 千葉工場

稼働開始: 2009年～

所在地: 千葉県市原市

生産能力: [液化水素] 3,000L/H×1系列

[圧縮水素] 600Nm³/H×1基



■イワタニの水素ビジョン

水素源

施策 大量で安価なCO2フリー水素源の獲得



液化水素



■イワタニの水素ビジョン

水素の輸入基地

施策 製造から輸入貯蔵機能へ

新規

液化水素ターミナル



国内での液化水素製造



施策

余剰エネルギーの調整
としての水素の製造

水素の利用

施策 水素エネルギー需要の創出

新規

コンビナートのエネルギー転換

発電所（混焼）



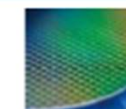
産業用エネルギー



水素還元・脱硫



産業用途



水素ステーション



余剰電力の電気分解

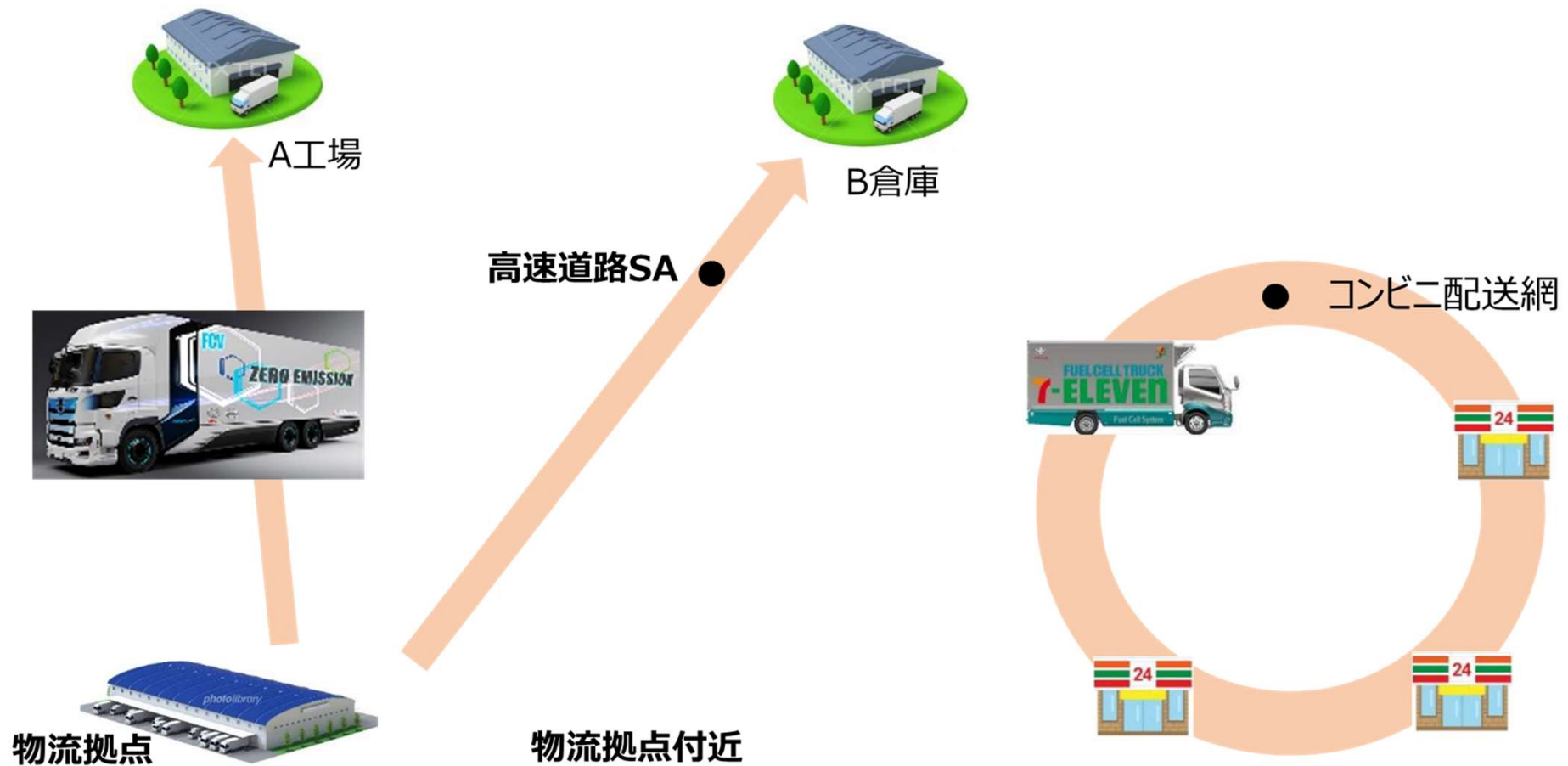
副生ガス 精製

改質・精製

GI基金トラック関連分野の具体的な動き

「グリーンイノベーション基金事業／スマートモビリティ社会の構築」に係る事業

イメージ



全国に**54カ所**の水素ステーションの整備・運営しています
(内1カ所が建設中)

岩谷産業

現在
53カ所



2023年～
54カ所
(建設中1カ所)
※足柄

中京圏 **9カ所**

関西圏 **12カ所**

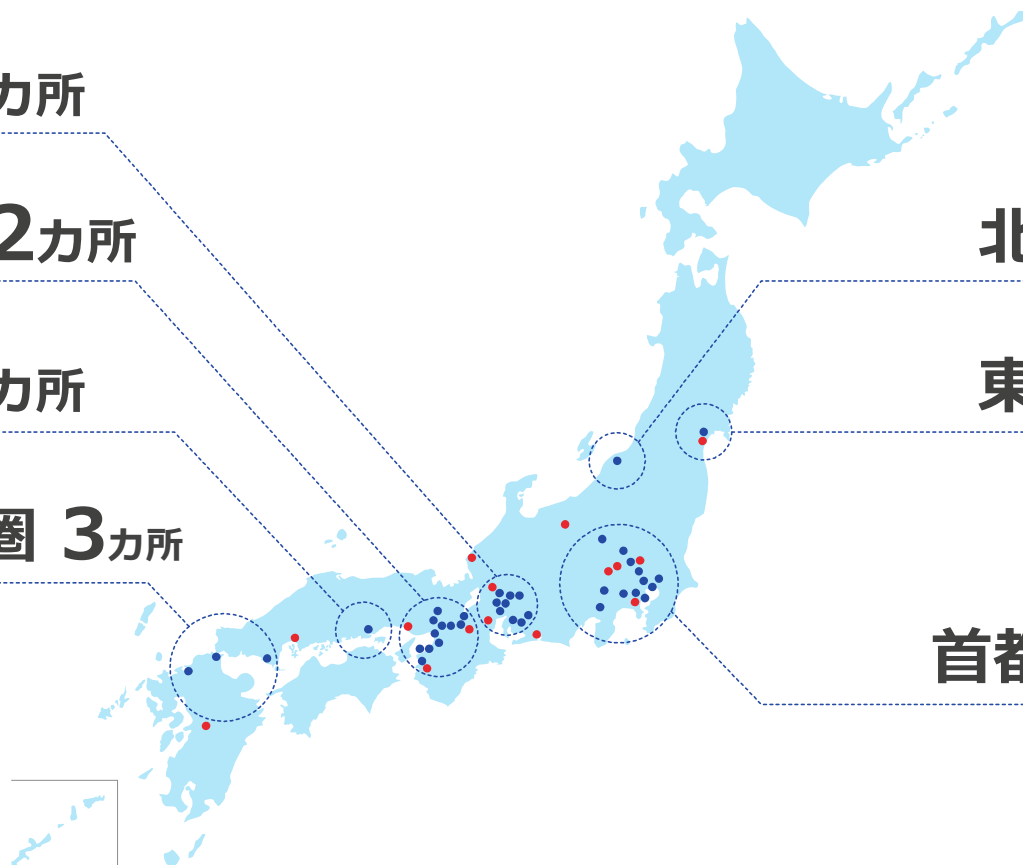
中国圏 **1カ所**

北部九州圏 **3カ所**

北陸圏 **1カ所**

東北圏 **2カ所**

首都圏 **13カ所**



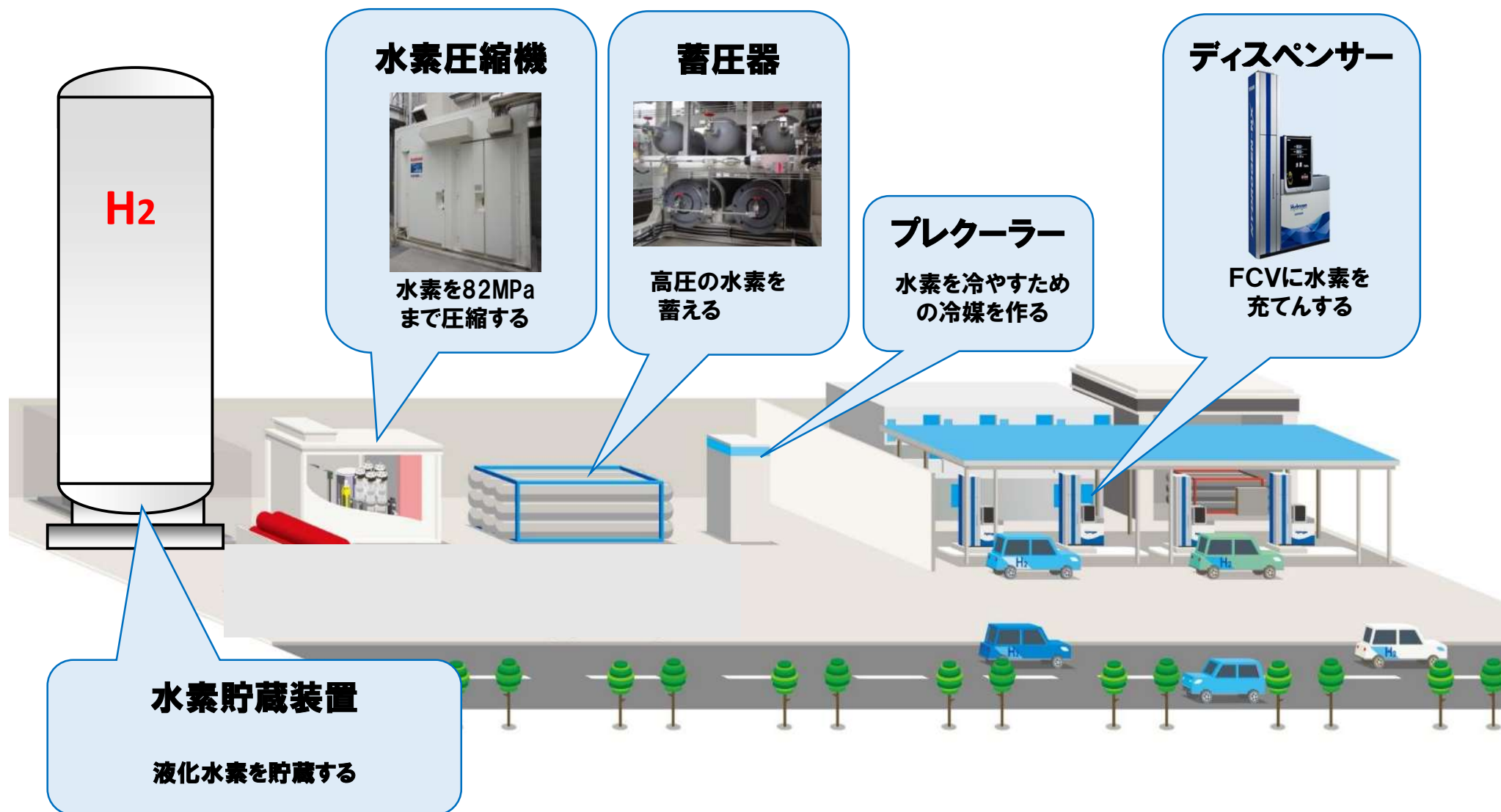
全国169カ所（計画含む） 156カ所稼働中

(2022年3月末時点)

オフサイト型水素ステーション。規模等によりいくつかのタイプがあります。

	バス対応	中規模	小規模	移動式
特長	水素供給能力が高く、 燃料電池バスへの連続 充填が可能	標準的な水素ステーション 1時間にFCV 6台程度に充填 が可能	水素需要がさほど大 きくない地域に適し、 コンパクトな設計	トラックに充填設備 を搭載。場所を移動 した充填が可
圧縮能力	80 kg/h (890 Nm ³ /h)	300 Nm ³ /h	150 Nm ³ /h	100 Nm ³ /h
水素貯蔵	液化水素 (47kL)	液化水素 (24kL) 又は 圧縮水素カードル*	圧縮水素カードル	圧縮水素カードル
充填能力	FCV 16台/h FCバス 4台/h	FCV 6台/h	FCV 3台/h	FCV 2台/h
イワタニ水素 ステーション	東京有明 東京葛西 羽田空港	宮城仙台、埼玉戸田、さいたま 西、 埼玉川口、芝公園、東京池上、 東京東久留米、東京羽村、戸塚、 相模原中央、甲府、御殿場インター、 浜松インター、愛知刈谷、愛知一宮、 熱田西、名古屋葵、名古屋鳴海、 長久手、四日市、大津、 京都久御山、森之宮、住之江、 堺美原、関西空港、和歌山太田、 尼崎、伊丹空港、姫路、広島西、 山口周南、[圧縮水素]仙台空港*、 新潟中央*、熊本南*、小倉*	群馬高崎 長野北長池 奈良大安寺 福井灯明寺 和歌山南インター 岡山南	大坂本町 福岡県庁 二モヒス九段 二モヒス稲沢 二モヒス昭和橋 二モヒス愛知県庁

水素ステーションの設備



ニュースリリースより

2021年11月25日

E1 東名 足柄SA（下り）に水素ステーションを設置

[E1 東名 足柄 SA（下り）に水素ステーションを設置します！ \(iwatani.co.jp\)](https://www.iwatani.co.jp)

2022年3月8日

**コスモエネルギーホールディングスと岩谷産業、
水素事業での協業検討に関する基本合意書を締結**

[コスモエネルギーホールディングスと岩谷産業、水素事業での協業検討に関する基本合意書を締結 \(iwatani.co.jp\)](https://www.iwatani.co.jp)

コスト削減

遠隔監視システム
の導入

セルフ充填

保安監督者の
兼任

ST間の部品
共通化による
ダウンタイム
減

米国ST事業との
情報共有による
コスト要因検証

用途・市場に応じた水素ステーションの展開

FCバス、FCトラック対応

地方都市
→小規模水素ステーション

イワタニは

1

水素需要の創出

2

安価なCO₂フリー水素の大量調達



水素社会の実現に取り組んでまいります。

